

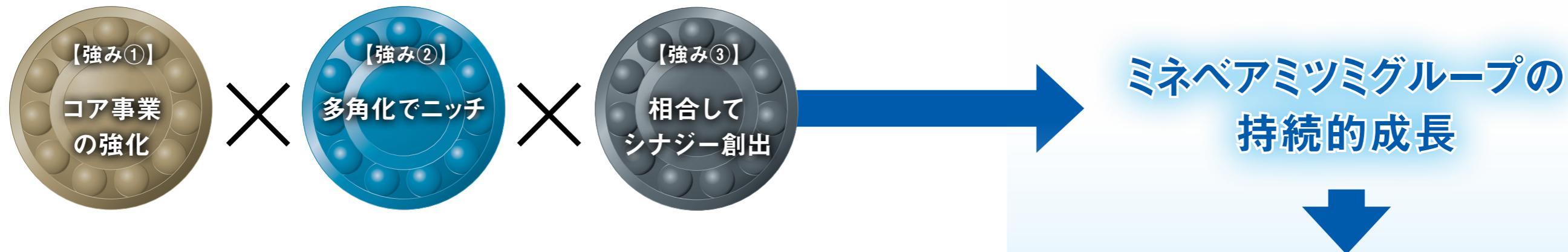
第1章 ミネベアミツミの価値創造ストーリー

ミネベアミツミの価値創造モデル

3つの強みで持続的に成長

ミネベアミツミの強みは、「コア事業の強化」「ニッチ分野で多角化経営」「相合^{*}してシナジーを創出」の3つです。これら3つの強みがかけ合わされ、シナジーが生まれることにより、環境・社会的な価値と同時に経済的な価値が創出され、財務・非財務の資本が積み重ねられてまいりました。それらを活用して、3つの強みがさらに磨かれていくことにより、持続的な成長を実現してまいります。

*相合：「総合」ではなく、「相い合わせる」ことを意味し、自社保有技術を融合、活用して「8本槍」を進化させるとともに、その進化した製品をさらに相合することでさまざまな分野で新たな製品を創出すること。



創出する経済価値 (Economic Value Created)

- High-quality environmental contribution products
- Relative low price and high product reliability for social capital efficiency
- Multiple No.1 products
- High operating profit margin
- High yield rate embedded inキャッシュ創出力 (Cash Flow Generation)
- Return on Equity (ROE)
- Return on Investment Capital (ROIC)



創出する環境・社会的価値 (Environmental and Social Value Created)

- Balance between large-scale production and environmental load reduction
- Creation of environmental contribution products
- Contribution to the smart industry through IoT
- Participation of agricultural workers from emerging countries in advanced technology fields
- Women's active participation in global business



ミネベアミツミは摩擦を低減してエネルギー効率を向上させるボールベアリングをはじめとする環境貢献型製品を供給することなどを通じて環境価値を、新興国における農業従事者を啓発し最先端のテクノロジーへの参画を促すことなどを通して社会的価値を創出しています。

このように、社会的課題の解決と経済価値の創出が調和した事業活動を実現しています。

また、これらの活動を通して、国連が提唱しているSDGsの実現を目指しています。